

# 業務課からのお知らせ

問い合わせ  
0224-52-2870

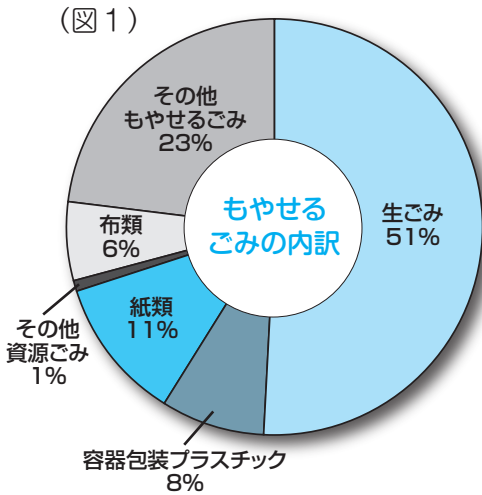
## さらなる ごみの減量化

### を目指して

7月1日から、新たに家庭ごみの有料化がスタートしました。家庭ごみの有料化は、家庭から出るもやせるごみ・もやせないごみの量に応じて、ごみ処理費用の一部を負担していただくしくみです。

これまで仙南地域では、紙・布類や容器包装プラスチックの資源化をスタートさせ、資源のリサイクルに取り組んできました。

しかし、もやせるごみの中には、まだまだ資源になるものがたくさん含まれています。(左図参照)。



もやせるごみは、ちょっとした工夫で資源化でき、ごみの減量化につながります。今回は、実際にどうすれば、ごみの減量化につながるのかについてお知らせします。ごみの減量につながる大事な3つの「R」があることは、みなさん良くご存じだと思いますが、改めて確認してみましょう。

#### リデュース (Reduce)

- ◎ 買い物袋、エコバックを持参して買い物をする
- ◎ 過剰包装は断る
- ◎ 詰め替え商品や耐用品を購入する
- ◎ リサイクル商品を購入する
- ◎ 生ごみは、水を切ってから出す

#### リユース (Reuse)

- ◎ 壊れても修理して、大事に長く使う
- ◎ 他の用途がないか考える
- ◎ フリーマーケットなどを利用して、欲しい人に譲る

#### リサイクル (Recycle)

- ◎ 雑紙や容器包装プラスチックなどを分別して出す
- ◎ 集団回収、店頭回収、市や町の資源回収を活用する
- ◎ 生ごみを堆肥化する

3つの「R」の中でも、今すぐ家庭内で取り組める次のようなことを実践すると、大幅な減量につながります!!

生ごみの水分を切ることで、もやせるごみを減量!! (リデュース)

さらに、資源化できるものを分別することで、もやせるごみを減量!! (リサイクル)

